

HEART

第54期 第2四半期(中間)報告書

2025年4月1日 ▶ 2025年9月30日



こころを動かすスポーツ。

私たちゼビオグループはスポーツの魅力と可能性を最大限に引き出し、伝え、表現し、発信し、それらをビジネスとしての価値に変えていきます。そしてスポーツ業界のビジネスモデルを変革し、スポーツのビジネスとしての価値を最大化していきます。その結果、スポーツの持続的発展に寄与し、地域社会への貢献、そして、身近にスポーツがある健康的で充実した豊かな人生の実現をお手伝いします。

ゼビオグループの宣言

- 私たちはスポーツの感動価値を最大化します。
- 私たちはスポーツ業界のビジネスモデルを変革・創造していきます。
- 私たちはスポーツによって世の中を明るく元気にしていきます。

スポーツの感動価値

ビジネスモデルの変革・創造

スポーツによって世の中を明るく元気にする

株主の皆様へ

株主の皆様におかれましては、平素より格別のご高配を賜り、心より御礼申し上げます。

2025年度上期の国内経済は、雇用や所得の改善が期待される一方、物価上昇の長期化により個人消費には慎重さが続き、メリハリ消費や需要動向の二極化が一段と鮮明になりました。

スポーツ市場におきましては、国際大会をはじめとするイベントが各地で活況を呈し、スポーツツーリズムも拡大しました。また、スポーツや健康への関心は引き続き高く、多様なニーズに応えるサービスも広がりがみられる一方、記録的な猛暑の長期化など、気候変動が需要に影響を及ぼす場面も顕在化しております。こうした環境下、当社グループは市場の変化に応えながら、生産性向上やコスト構造の見直し、グループ連携の強化など、経営構造改革を着実に推進してまいりました。

2026年3月期は、来期以降の収益基盤を確かなものとし、企業価値向上につなげる重要な一年と位置づけております。下期は、多様化するニーズに対応した新しい業態の展開を進めるなど、現場力のさらなる強化に取り組んでまいります。加えて、本格稼働した共同仕入会社を活用し、調達力の向上と粗利改善を図ってまいります。これらの取り組みを通じ、当社グループの強みである多様な業態展開や全国の店舗インフラ、スポーツの専門性を一層活かした経営を進めてまいります。

なお、当社では長期に亘る安定的な経営基盤の確立を目指し、内部留保の充実を図るとともに、業績に応じた適正な利益配分を継続的に実施することを基本方針としております。2026年3月期の配当につきましては、中間配当17.5円、期末配当17.5円の年間35.0円を予定しております。

今後とも株主の皆様からの変わらぬご支援、ご鞭撻を賜りますよう、心よりお願い申し上げます。

代表取締役 **諸橋 友良**

業績について

当中間連結会計期間におけるスポーツ用品販売業界は、ランニングなど個人スポーツ需要が堅調に推移する一方、記録的猛暑による外出控えの影響により盛夏商材の販売が伸び悩み、長引く暑さに伴い秋冬商材の需要は後ろ倒しとなりました。

このような環境下、当社グループは「ここを動かすスポーツ。」「スポーツの国をつくろう。」のステートメントのもと、2026年3月期を生産性の回復及び資本効率の改善に向けた準備期間と位置づけ、経営構造改革と重点施策の推進に取り組んでおります。

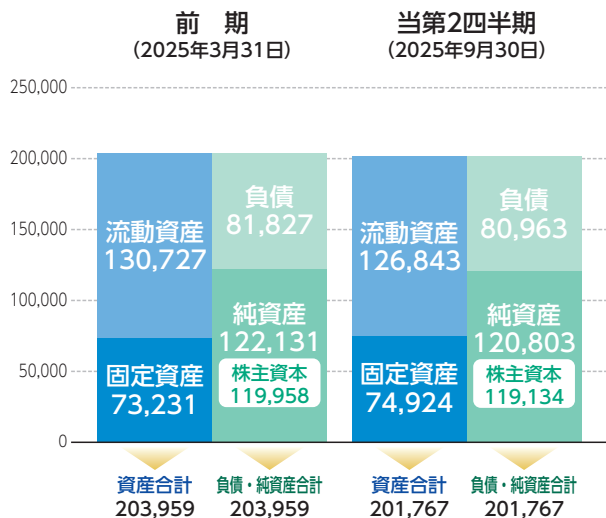
当上期におきましては、実質所得の低下や天候要因に加え、大型店舗のリニューアルオープンの遅れなどが影響し、売上高は計画を下回る結果となりました。販売管理費につきましてはシステム開発や新規出店等に伴うコスト上昇があったものの、全体としては計画範囲内でのコントロールを維持いたしました。しかし、仙台市からの指定管理受託に伴うゼビオアリーナ仙台の建物寄附により特別損失を計上したこともあり、当期純利益は前年同期比で大幅な減益となりました。

店舗展開については、当中間連結会計期間において26店舗を新規出店し、20店舗を閉店した結果、グループ総店舗数は893店舗となり、総売場面積は前期末比441坪増の206,854坪となりました。

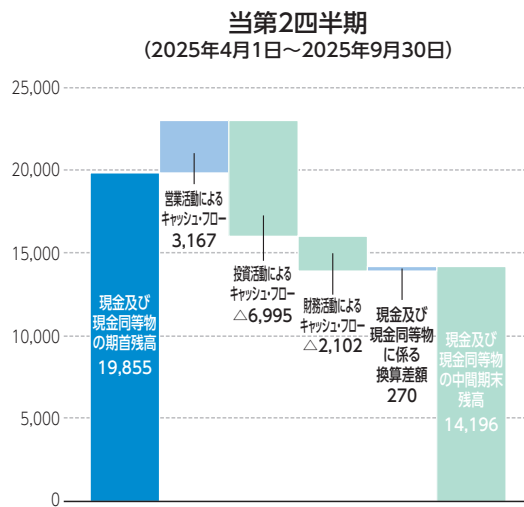
以上の結果、当中間連結会計期間における連結業績は、売上高1,243億5百万円（前年同期比0.7%減）、営業利益19億75百万円（前年同期比51.9%減）、経常利益28億55百万円（前年同期比32.8%減）、親会社株主に帰属する中間純利益1億66百万円（前年同期比91.8%減）となりました。

当下期におきましては、上期に着手した大型改装の推進に加え、首都圏を中心とした専門店業態のグループ化や新規出店の拡大を通じたトップラインの回復を計画しております。また、構造改革の総仕上げとして、スクラップ＆ビルドの推進及びガバナンス強化施策の期中完了を目指し、来期の収益性及び資本効率改善に向けた基盤づくりを進めてまいります。

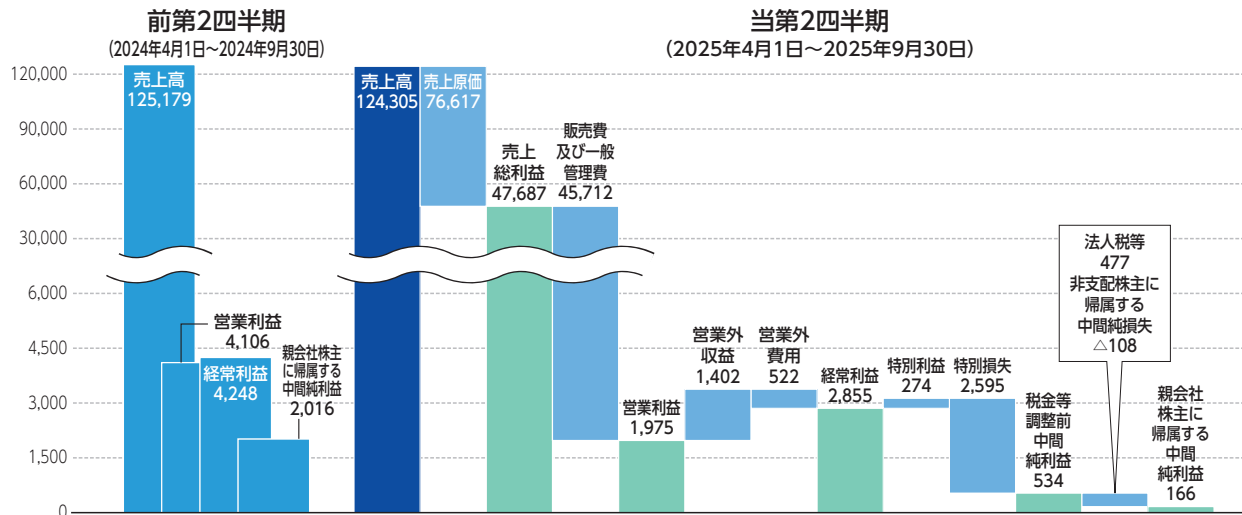
連結貸借対照表の概要 (単位: 百万円)



連結キャッシュ・フロー計算書の概要 (単位: 百万円)



連結損益計算書の概要 (単位: 百万円)



X 第2四半期の新規出店と改装状況

海外を含め26店舗を新規出店する一方、20店舗を閉店しました。

また、既存店舗に対して「売場導線の最適化による利便性向上」や「専門性強化を目的としたカテゴリーの再編」等の改装を実施しました。

● 新規出店

スーパースポーツゼビオ ららぽーと安城店
2025年4月14日 開店 (愛知県)



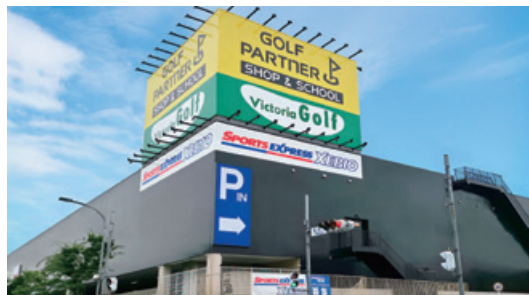
スーパースポーツゼビオ あべのHoop店
2025年7月11日 開店 (大阪府)



スポーツエクスプレスネクサス 花巻店
2025年7月25日 開店 (岩手県)



スポーツエクスプレスゼビオ 成田美郷台店
ゴルフパートナー 成田店
2025年8月1日 開店 (千葉県)



● 改装店舗

スーパースポーツゼビオ ららぽーと豊洲店
2025年9月5日 リニューアルオープン



スーパースポーツゼビオ 東京御茶ノ水本店
2025年10月10日 リニューアルオープン/オープニングイベント



X 事業トピックス

グループECサイト「THE SUPER SPORTS」

シューズフィットのシミュレーション機能「サイズフィッター」を搭載

ゼビオグループでは、当社が運営するECサイト「THE SUPER SPORTS」において、シューズのフィット感を確認できるシミュレーション機能「サイズフィッター」を新たに搭載しました。本機能は、ゼビオグループ各店舗に設置されている足型測定サービス「FEETAXIS」に登録されたシューズデータと比較し、普段履いているシューズとの比較による、購入検討中のシューズの着用感をオンライン上で確認していただける仕組みです。試着が難しいオンライン購入時にも、お客様がより安心して商品を選べる環境を整えています。



X サステナビリティの取り組み

ゼビオジュニアベースボールフェスト2025

野球のレベルに関わらず、子どもたちが楽しみながら学び、スポーツを通じて成長する機会を提供しています。



Xebioグループ ヴィクトリアPresents 第14回越谷レイクタウンランニング

2025年11月3日(月・祝)に開催しました。



統合報告書2025発行のお知らせ

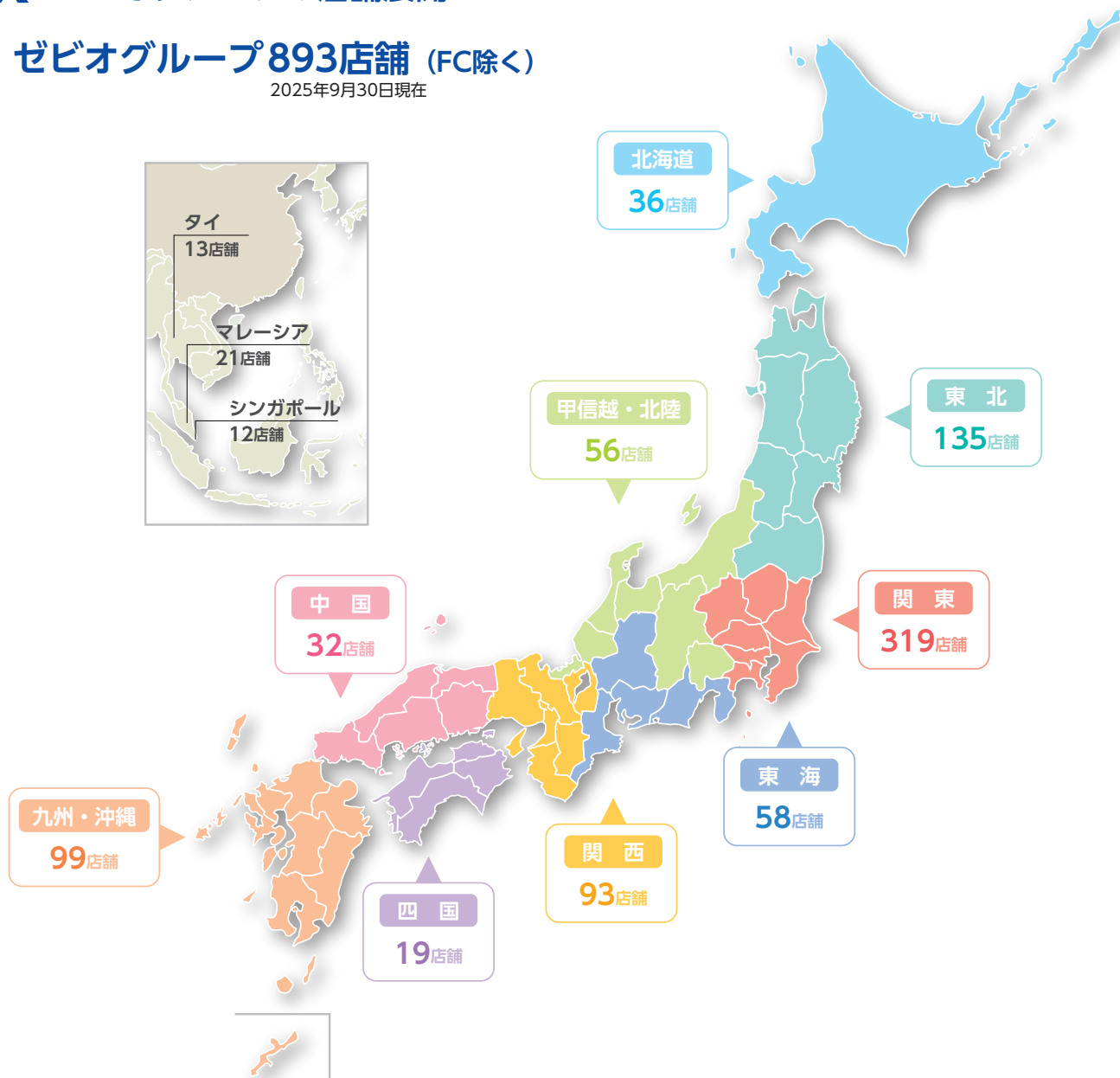
本統合報告書は、当社の財務情報及び非財務情報を統合的に開示し、全てのステークホルダーの皆様、に、当グループの中長期的な価値創造の取り組みをご理解いただくことを目的に発行しました。より詳細な財務情報については「有価証券報告書」、その他関連情報については当社ウェブサイトをご参照ください。

詳細はこちら <https://www.xebio.co.jp/wp-content/uploads/Integratedreport/XEBIOGROUP2025.pdf>



ゼビオグループ893店舗（FC除く）

2025年9月30日現在



看板	特徴	店舗数
	あらゆるスポーツ用品・用具を取り揃えた大型総合スポーツ専門店	175
                                       	地域特性に合わせた品揃えとサービスを展開する総合スポーツ店	
 	北東北で地域特性に合わせた品揃えとサービスを展開する総合スポーツ店	26
                                  	都市型オールスポーツショップ	17
	幅広い方に対応できる商品ラインアップとサービスのゴルフ専門店	153
                             	ファッション感覚にあふれたアウトドア専門店	96
	中古・新品を問わず、あらゆるクラブニーズに応える総合ゴルフショップ	214
	中古ゴルフ業界のパイオニア、豊富な在庫と安心価格	3
	選り抜かれたゴルフ用品を取り扱うセレクトショップ	5
	豊富な商品ラインと体験型サービスを融合した、PGAツアー公認のゴルフ専門店	14
	東南アジアにおけるゴルフ用品専門店	34
               	カジュアルスポーツウェアショップ	81
            	度付レンズ対応可能なスポーツサングラスを扱うスポーツメガネ専門店	29
	アスリートのコンディショニングをサポートするスポーツドラッグストア	13
その他	雑貨、服飾雑貨、文具等の販売店	33

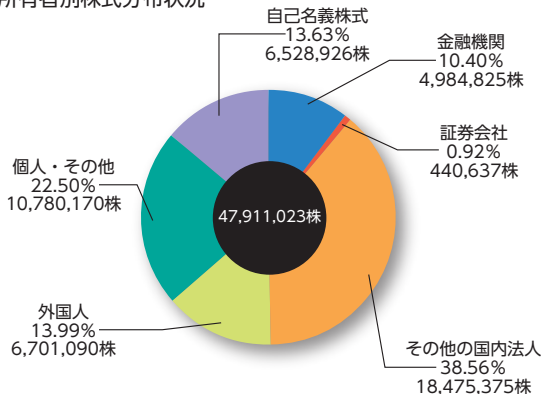
X 株式状況 (2025年9月30日現在)

- (1) 発行可能株式総数 135,000,000株
- (2) 発行済株式の総数 47,911,023株
- (3) 株主数 49,472名
- (4) 大株主の状況

株主名	持株数	持株比率
有限会社サンビック	8,252,605	19.9
公益財団法人諸橋近代美術館	4,500,000	10.8
有限会社ティー・ティー・シー	4,121,466	9.9
日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口)	3,041,400	7.3
諸橋輝子	1,392,364	3.3
諸橋友良	1,174,150	2.8
STATE STREET BANK AND TRUST COMPANY 505001	1,109,962	2.6
株式会社日本カストディ銀行(信託口)	954,600	2.3
RHB合同会社	900,897	2.1
第一生命保険株式会社	467,250	1.1

(注) 1. 当社は、自己株式6,528,926株を保有しており、上記の大株主から除外しております。また、持株比率は自己株式を控除して計算しております。
2. 信託銀行の所有株式数には、信託業務に係る株式数が含まれております。

所有者別株式分布状況



今後もコンテンツの充実や利便性の向上を図ってまいります。
ぜひご覧ください。



<https://www.xebio.co.jp/>

X 会社概要 (2025年9月30日現在)

商号	ゼビオホールディングス株式会社 (XEBIO Holdings CO.,LTD.)		
本社所在地	〒963-8024 福島県郡山市朝日三丁目7-35 ☎024-938-1111 (代表)		
東京オフィス	〒101-0054 東京都千代田区神田錦町3-20 錦町トラッドスクエア14階		
創業	1962年12月		
創立	1973年7月5日		
グループ従業員数	2,526名		
取締役及び監査役	代表取締役 取締役 取締役 社外取締役 社外取締役 社外取締役 常勤監査役 社外監査役 社外監査役	諸橋 友良 北澤 猛 藤澤 剛 岩本 保 住田 智子 篠原 倫太郎 干川 勇一 小谷野 幹雄 向谷地 正一	
執行役員	副社長執行役員 副社長執行役員 副社長執行役員 執行役員 執行役員 執行役員 執行役員	中村 考昭 島貫 慶太 近野 泰 石田 純哉 中村 裕哉 村井 宏行 中村 和彦	

株主様御優待

当社では、株主の皆様への感謝の気持ちを込め、毎年9月30日及び3月31日現在で100株以上を保有されている株主様を対象に、「株主特別御優待券」を進呈しております。本「株主特別御優待券」は、当社各店舗にてご利用いただいた場合、お買い上げ金額の10%または20%を割引させていただくものです。「株主特別御優待券」は、ゼビオグループ各店舗（一部店舗を除く）にてご利用いただけます。詳細は優待券の裏面をご確認ください。



100株以上保有する株主様 20%割引券 1枚
10%割引券 4枚

1,000株以上保有する株主様 20%割引券 2枚
10%割引券 8枚

※掲載の「株主特別御優待券」はサンプルとなります。

X 株主メモ

事業年度	毎年4月1日から翌年3月末日まで
剰余金の配当の基準日	期末配当金 毎年3月末日 中間配当金 毎年9月末日
定時株主総会	毎年6月開催
公告方法	電子公告 (https://www.xebio.co.jp/) ただし、電子公告によることができないときは、日本経済新聞に掲載する方法とします。
株主名簿管理人	三井住友信託銀行株式会社 証券代行部 東京都千代田区丸の内一丁目4番1号
郵便物送付先(連絡先)	〒168-0063 東京都杉並区和泉二丁目8番4号 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部 ☎0120-782-031

●住所変更・単元未満株式の買取・買増等のお申し出先について

お取引口座のある証券会社にお申し出ください。ただし、特別口座に記録された株式に係る各種手続きにつきましては、特別口座の口座管理機関である三井住友信託銀行株式会社にお申し出ください。

●未支払配当金のお支払いについて

株主名簿管理人である三井住友信託銀行株式会社にお申し出ください。

●「配当金計算書」について

配当金を銀行等口座振込（株式数比例配分方式を除きます。）または配当金領収証にてお受取りの場合、お支払いの際ご送付している「配当金計算書」は、租税特別措置法の規定に基づく「支払通知書」を兼ねております。確定申告を行う際は、その添付資料としてご使用いただくことができます。なお、株式数比例配分方式をご選択されている株主様におかれましては、お取引の証券会社等にご確認ください。

配当の状況

	1株あたりの配当金		
	第2四半期末	期末	年間
2024年3月期	15円00銭	15円00銭	30円00銭
2025年3月期	15円00銭	17円50銭	32円50銭
2026年3月期(予想)	17円50銭	17円50銭	35円00銭